

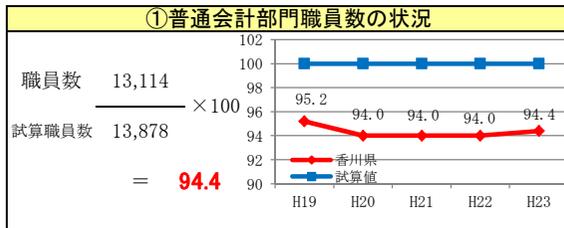
# 参考指標による職員数等の現状・分析シート

## 香川県

### <基本データ>

団体名	香川県
人口(H23.3.31)	1,009,794 人
面積(H23.10.1)	1,877 km <sup>2</sup>
全職員数(H23.4.1)	14,291 人
普通会計部門	13,114 人
一般行政部門	2,771 人
教育部門	8,249 人
警察部門	2,094 人
公営企業等会計部門	1,177 人
財政力指数(H22)	0.47

※教育・警察の各部門については、国の法令等により配置基準が定められています。



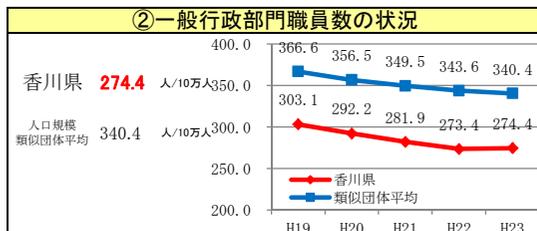
※人口・面積を基にした試算職員数と実際の職員数との比較を示しています。

<三角形の見方>

- ・太線(赤)は香川県の状況を表しています。
- ・細線(青)は道府県の平均値等表しています。

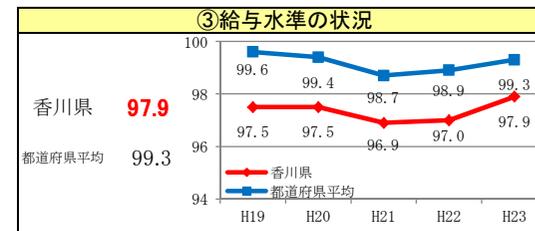
### ①普通会計部門職員数の状況

94.4



※人口10万人当たりの職員数を示しています。

274.4 人



※職員のうち一般行政職に係る給与水準を示しています。

97.9

### ②一般行政部門職員数の状況

### ③給与水準の状況

### <分析欄>

#### 【①普通会計職員数の状況】

知事部局職員数を平成10年度から24.4%削減して全国で最も少ない2,800人体制を実現したこと、また教育委員会においても同じく11.6%削減したことで、普通会計部門職員数は試算値と比較しても低くなっている。

今後は、知事部局では2,800人体制の維持を基本とするとともに、教育委員会では児童生徒数の動向等を踏まえて適正な教職員の配置を行う。

#### 【②一般行政部門職員数の状況】

知事部局の職員数は、平成10年度の約4分の1を削減し、全国で最も少ない2,800人体制を実現した。そのため、一般行政部門の人口当たり職員数は人口規模類似団体と比較して低くなっている。

当面は現在の体制を維持することを基本とし、効率的・効果的な施策展開を図る観点から、今後も適正な人事管理に努めていく。

#### 【③給与水準の状況】

一般行政職のラスパイレス指数は、平成23年で97.9(全国36位)となっている。平成17年以降は給与カットを実施していることもあり、給与水準は全国的にも低くなっている。

#### 【④その他】